

『実は身近にあるのかも…』 ～出雲市での虐待予防の取り組み～

日時：令和7年7月3日（木）14:00～15:00
 場所：いずも子育て支援センターわいわいルーム
 講師：出雲市子ども政策課子ども家庭相談室
 室長 今若眞未氏



虐待とは、保護者が子どもに対して、“身体的虐待”
 “性的虐待”“ネグレクト”“心理的虐待”を行うことです。
 「虐待を受けていると思われる子どもさんを見つけたら、
 児童相談所または市などに通告しなければならない」と、
 法律で決まっています。

本当に虐待にあたるのか…と判断がむずかしかったり、
 通告（通報）するタイミングを悩んだりなどした時は、
 とりあえず出雲市役所子ども家庭相談室に
 相談してくださいね。



参加者の声

～アンケートより～



「どうかなあ」と思ったら、やはり、早めに関係機関に知らせる事が大切だと思いました。大きな事に(取り返しがつかなく)なってからでは大変なので！

身近でもいろいろなことがおきていることにおどろきました。

その時の対応のしかたなど、とても参考になるお話が聞けてよかったです。



子どもの虐待について出雲市や児相の関わりを知ることができました。やはり虐待は身近にあるのだと思っし、写真を見て、子どもも傷ついているし、親も辛いのかもしれないと思いました。



救急救命法講習会開催報告

令和7年6月8日（日）

救急救命・事故予防講習の受講が必須となつてから5年経過した今年、多くの会員さんに受講していただきました。



もしもの時に慌てないように受講しましょう!!



AEDは音声ガイダンスに従って使用します!!



次回 令和7年11月18日（火）まめなが一番館で予定しています。



Vol.37

教えて! 『フラジル流子育てって?』



日時 : 令和7年7月15日(火) 14:00~15:30

場所 : まめなが一番館 わんぱくルーム

講師 : 藤井 セルソ 栄 氏

(合同会社 CELSO GROUP 社長、外国人住民就労支援メンター)



藤井さんの講話は、皆さんとても熱心に耳を傾けておられました。

私も日系ブラジル人3世です。
子どもの頃、日本の小学校に通い、
その後、ブラジルで18歳まで過ごしました。
今日は、何でも聞いてくださいね☆彡



ポア タルジ
Boa tarde
(こんにちは)



Q. ブラジルに給食ってあるの? お弁当は??



A. ブラジルにも給食はあります。

でも、日本のような給食ではなく私の子どもの頃はパンと
ミルクだけでした。お弁当は、ブラジルにはないものなので、
日本に来てすぐは、何かわからず困りました ；・？

Q. 出雲市で働いているブラジル人さんは、どういう人がいるの??

A. 少し前までは、お金を稼ぐために来日し、仕送りしている人
が多かったですが、2020年以降は、日本(出雲)が好きで、
家族で移住し子育てする人が増えました ♡♡

ブラジル人さんのお子さんの送迎サポートの車の中で、日本語
では伝わらないかなあ…と思いつつ声掛けをしていると、何となく
言っていることがわかってもらえるようになり、コミュニケーション
が取れるようになってきて、うれしく思っています ♡♡
保護者さんもきちんと時間を守られますよ



参加者の声

～アンケートより～



日本の子育てと違う面が知れて良かったです。
フリートークが良かったです。

ブラジル人さんの子育てをしながらのハードな働き方にびっくりしました。
まわりにブラジル人さんがたくさんいるので、交流を深めて仲良くなりたいな
と思いました。

いろいろな違いがありますが、“思い”は伝わると思います。心あるサポート
を続けたいと思います。

藤井さん(講師)が、質問にいていねいに答えてくださって、うれしかったです。
他の参加者の方のお話・質問もとても参考になりました。

